

# 自律した学習者を育てる 教師の養成プログラム TEX

Teacher Education Program for the Transformation

-アジャイル型手法を導入したカリキュラム開発-

令和8年2月17日（火）  
兵庫教育大学教員養成フラッグシップ大学コンソーシアム報告会  
全体像と進捗状況

# 自律した学習者を育てる教師の養成プログラム **TEX** Teacher Education program for the Transformation

— アジャイル型手法を導入したカリキュラム開発 —

## (1) 先導的・革新的な教員養成プログラム・教職科目の研究・開発

### ① 新・教員養成スタンダードの策定

新・スタンダードの項目に即したテーマ設定で教職科目体系を精緻化・フレキシブルな改善システム

#### 新・兵庫教育大学教員養成スタンダード

- ▶ e-ポートフォリオや資質・能力ごとのGPAによる可視化システム

### ② 先導的・革新的な教職科目の開発

テーマ1 学習者中心のデザイン、ファシリテーターとしての教師の役割、インクルーシブ教育

テーマ2 EdTech、教育データの活用およびSTEAM教育

テーマ3 教師の連携・協働による教育体制の構築のための教育

テーマ4 教職大学院共通5領域に加える新たな領域科目の開発とその汎用化

#### 学生

- ▶ 学習者観・学習観の転換
- ▶ インクルーシブ教育の理解
- ▶ EdTechが活用できる
- ▶ 教育データが活用できる
- ▶ 教員採用試験受験率の向上

#### 新任教師

- ▶ 学習者中心の授業ができる
- ▶ インクルーシブ教育が実践できる
- ▶ EdTechが活用できる
- ▶ 教育データに関する実務ができる
- ▶ STEAM教育が実践できる

#### 自律した学習者を育てる教師

- ▶ 児童・生徒の認知・非認知能力の向上を支援する教師
- ▶ カリキュラム・マネジメントを通して授業や学級経営を改善する教師
- ▶ 連携・協働の中核を担う教師
- ▶ フレキシブルに学び続ける教師

## (2) 全国的な教員養成ネットワークの構築と成果の展開

### 兵庫教育大学教員養成フラッグシップ大学コンソーシアム

- ▶ アジャイル型手法とリンクした社会的インパクト評価ツールの開発
- ▶ 全国ネットワークによる成果発信 (教員養成スタンダード・カリキュラム・FD)

## (3) 取組の検証を踏まえた教職課程に関する制度の改善への貢献

- ▶ 5年一貫による教員養成など教員養成の制度改革への貢献
- ▶ 教育大学(学部)における専門職養成機能の強化



# 自律した学習者を育てる教師の養成プログラム **TEX** Teacher Education pro for the Transformation -アジャイル型手法を導入したカリキュラム開発-

## (1) 先導的・革新的な教員養成プログラム・教職科目の研究・開発

### ① 新・教員養成スタンダードの策定

新・スタンダードの項目に即したテーマ設定で教職科目体系を精緻化+フレキシブルな改善システム

#### 新・兵庫教育大学教員養成スタンダード

- ▶ e-ポートフォリオや資質・能力ごとの GPA による可視化システム

### ② 先導的・革新的教職科目の開発

テーマ1 学習者中心のデザイン、ファシリテーターとしての教師の役割、インクルーシブ教育

テーマ2 EdTech、教育データの利活用および STEAM 教育

テーマ3 教師の連携・協働による教育体制の構築のための教育

テーマ4 教職大学院共通5領域に加える新たな領域科目の開発とその汎用化

#### 学生



- ▶ 学習者観・学習観の転換
- ▶ インクルーシブ教育の理解
- ▶ EdTechが活用できる
- ▶ 教育データが活用できる
- ▶ 教員採用試験受験率の向上

#### 新任 教師



- ▶ 学習者中心の授業ができる
- ▶ インクルーシブ教育が実践できる
- ▶ EdTechが活用できる
- ▶ 教育データに関する実務ができる
- ▶ STEAM教育が実践できる

#### 自律した学習者 を育てる教師



- ▶ 児童・生徒の認知・非認知能力の向上を支援する教師
- ▶ カリキュラム・マネジメントを通して授業や学級経営を改善する教師
- ▶ 連携・協働の中核を担う教師
- ▶ フレキシブルに学び続ける教師

# 「学び続ける教師」を目指して

## ■ 兵庫教育大学が目指す教師像

皆さんは、「世界一、素晴らしい授業」ってどんな授業だと思いますか？あるいは、「10年前の素晴らしい授業」と「10年後の素晴らしい授業」とは果たして同じだと思いますか？

言うまでもなく、唯一無二の「世界一、素晴らしい授業」は存在しません。また、「10年前の素晴らしい授業」は、10年後にも「素晴らしい授業」と評価されるとは限りません。しかし、「その時のAさんにとっての素晴らしい授業」は確実に存在しています。教育は、一人一人の子供の実態に応じて、その個別具体性に寄り添いながら、ねらいとする資質・能力を育成していくことが求められます。一方で、学習指導要領や幼稚園教育要領は概ね10年に1度、改訂が行われます。これは、社会の変化に対応して、教育の考え方もどんどんと進化していくからです。

このように考えると、教師という仕事は、教職に関わるしっかりとした軸を持ちながら、一人一人の子供の個別具体性を学び取るとともに、その子供たちが大人になる10年後、20年後の未来を予見しながら、新しい教育改革の考え方を学び続けていく必要があります。教師の専門性は、「学び続ける」ことこそ存在しているのです。

兵庫教育大学では、このような考え方のもと、「学び続ける教師」の育成を目指しています。本学での学修をスタートラインにして、生涯にわたって継続的に自己の専門性を高め続けていける、そんな力（CPD）を皆さんに獲得して欲しいと願っています。

### CPDって？

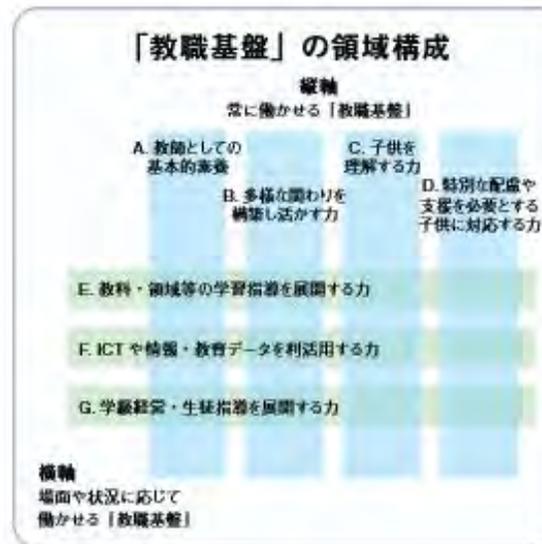
「Continuing Professional Development」の略で、継続的な専門性の向上という意味

# 兵庫教育大学 新・教員養成スタンダード



## 19の教職基盤

- A 01- 豊かな人間性・教養、人権意識
- A 02- 教職の意義と関係法規、学習指導要領、教育改革の動向等
- A 03- 学校の組織マネジメントと働き方
- B 04- 連携・協働、コミュニケーション、ファシリテーション
- C 05- 子供の発達と学習
- D 06- ダイバーシティとインクルージョンの教育
- E 07- 学習者中心の学習観・授業観
- E 08- 教科等の専門性と教材研究
- E 09- 授業設計・実践・評価・改善
- E 10- カリキュラムの開発・実施・評価
- E 11- STEAM 教育
- F 12- ICT の利活用
- F 13- 情報教育(含プログラミング教育、情報モラル・セキュリティ教育)
- F 14- 教育データの活用
- G 15- 生徒指導・生活指導
- G 16- 学級経営、特別活動
- G 17- 教育相談
- G 18- キャリア教育
- G 19- 防災教育、学校安全



**教師としての専門性の継続的な向上**  
(Continuing Professional Development)

学校教育における事象を、「教育基盤」との関わり視点で捉え、多様な他者と関わりながら、省察的实践を展開し、自らを高め続ける

問いを持ち課題を設定する力      探究し実践する力      省察し改善する力



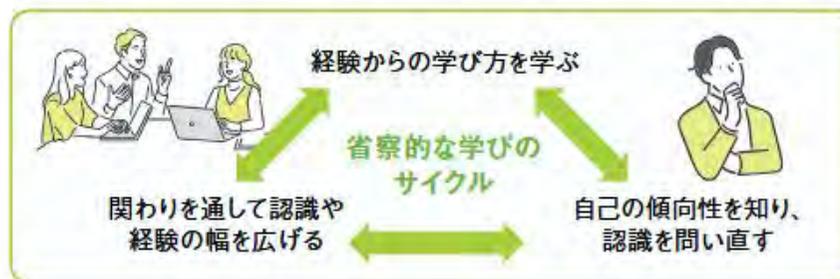
教師としての潜在的な資質能力  
(Growth Potential)

教員養成スタンダードの枠組み

## ■「省察的な学びのサイクル」とは



経験から学ぶためには、次の①～③の3つのフェーズを繰り返す必要があります。そして、それらのフェーズを繰り返すことを「省察的な学びのサイクル」と呼びます。「省察的な学びのサイクル」を継続していくことが、CPDに繋がるのです。



### ① 経験からの学び方を学ぶ

「省察的な学びのサイクル」の中心に位置するフェーズです。授業や実習はもちろんのこと、大学生活の様々な経験について、それを言葉等で表現し、省察します。そして省察したことを、次の経験や今後の取り組みに活かしていきます。

### ② 関わりを通して認識や経験の幅を広げる

多様な他者や対象との関わりを通して、「省察的な学びのサイクル」の土台となる自らの認識や経験の幅を広げていきます。

### ③ 自己の傾向性を知り、認識を問い直す

自分の強みや弱み、特性等を知ることも重要です。また、自分の中で当たり前になっているがゆえに自覚しづらい、ものの見方や認識、信念、価値観等を問い直していきます。

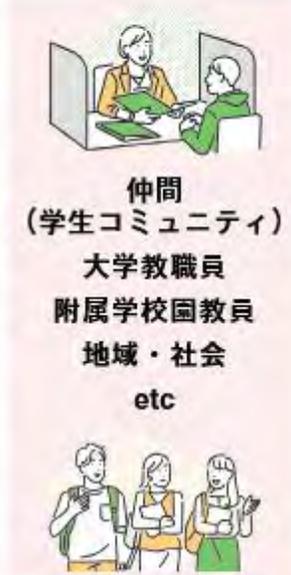
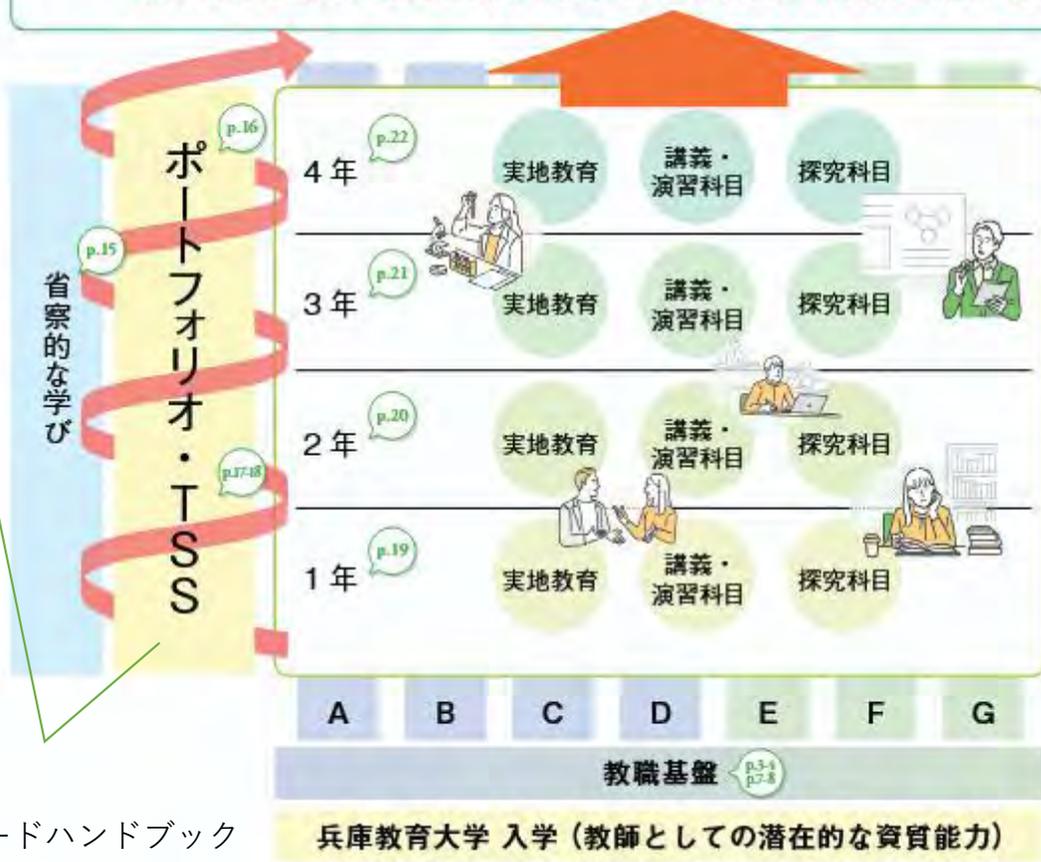
# 4年間の学修イメージ



教員としてのスタート（教師としての専門性の継続的な向上）

兵庫教育大学 卒業

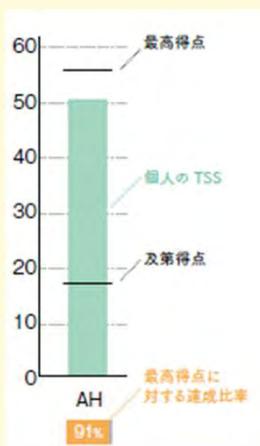
【問いを持ち課題を設定する力】【探究し実践する力】【省察し改善する力】



## TSS

### : Teachers' Standard-based Score

- スタンドに基づいて、学生が自らの学びをどのように積み上げてたか（累積）を可視化する得点
- 2年次、4年次の省察科目で使用



# 自律した学習者を育てる教師の養成プログラム

—アジャイル型手法を導入したカリキュラム開発—

**TEX** Teacher Education pro  
for the Transformation

## (1) 先導的・革新的な教員養成プログラム・教職科目の研究・開発

### ① 新・教員養成スタンダードの策定

新・スタンダードの項目に即したテーマ設定で教職科目体系を精緻化→フレキシブルな改善システム

#### 新・兵庫教育大学教員養成スタンダード

- ▶ e-ポートフォリオや資質・能力ごとの GPA による可視化システム

### ② 先導的・革新的教職科目の開発

- テーマ1 学習者中心のデザイン、ファシリテーターとしての教師の役割、インクルーシブ教育
- テーマ2 EdTech、教育データの利活用およびSTEAM教育
- テーマ3 教師の連携・協働による教育体制の構築のための教育
- テーマ4 教職大学院共通5領域に加える新たな領域科目の開発とその汎用化

#### 学生



- ▶ 学習者観・学習観の転換
- ▶ インクルーシブ教育の理解
- ▶ EdTechが活用できる
- ▶ 教育データが活用できる
- ▶ 教員採用試験受験率の向上

#### 新任 教師



- ▶ 学習者中心の授業ができる
- ▶ インクルーシブ教育が実践できる
- ▶ EdTechが活用できる
- ▶ 教育データに関する実務ができる
- ▶ STEAM教育が実践できる

#### 自律した学習者 を育てる教師



- ▶ 児童・生徒の認知・非認知能力の向上を支援する教師
- ▶ カリキュラム・マネジメントを通して授業や学級経営を改善する教師
- ▶ 連携・協働の中核を担う教師
- ▶ フレキシブルに学び続ける教師

# カリキュラムポリシー



## 教養科目群

(アカデミックスキル科目、社会課題探究科目、理数系基礎科目、グローバルスタディーズ科目、表現コミュニケーション科目等)

## 教職共通科目群

(教育基礎科目、発達・心理科目、**連携協働科目**、**インクルージョン科目**等)

## 専門科目群

(教科教育、幼年教育に係る専門科目)

## 教育内容・方法科目群

(**学習観・授業観転換科目**、初等内容科目、初等教科・領域教育法科目、**STEAM教育科目**、**ICT・情報・データ利活用科目**、学級経営・生徒指導科目、教職支援科目)

## 教職探究・

## リフレクション科目群

(教職キャリア発達科目、実地教育科目、インターンシップ科目等)

フラッグシップで新設した先導的科目群

# 教職科目として新しく開設した科目



WUHO FLAGSHIP

テーマ	科目名	単位	授業方法	学年
教師の連携・協働	子どもの安全と学校組織	2	講演	1
	教師の連携・協働と学校経営	2	講演	3
	多機関連携と学校防災	2	講演	3
インクルージョン	インクルーシブ教育基礎論	2	講演	1
	インクルーシブ教育実践論	2	講演	2
学習観、授業観の転換	学習科学と授業のリデザイン	2	講演	2
	ラーニング・ファシリテーションの理論と実践	1	講演	2
EdTech	デジタル学習環境と情報活用	1	講演	1
	小学校プログラミング教育教材論	1	講演	2
	情報モラル・セキュリティ教育論	1	講演	2
教育データサイエンス	教育データサイエンス	2	講演	1
STEAM教育	STEAM教育概論	1	講義	2
	STEAM教育演習	2	演習	2

計13科目 21単位



# 教職大学院共通5領域における新設科目

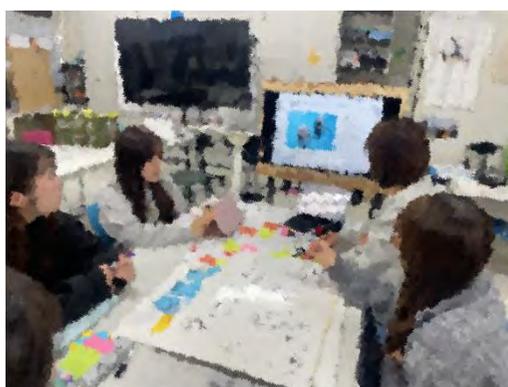
各教職大学院において共通的に開設すべき授業科目の領域(5領域)(学生はすべての領域にわたり履修)

- (1) 教育課程の編成・実施に関する領域
- (2) 教科等の実践的な指導方法に関する領域
- (3) 生徒指導、教育相談に関する領域
- (4) 学級経営、学校経営に関する領域
- (5) 学校教育と教員の在り方に関する領域

## 令和7年度より開設

- |                      |        |       |
|----------------------|--------|-------|
| • 教育実践研究のためのデータサイエンス | 領域 (2) | 1単位選択 |
| • STEAM教育とICT活用      | 領域 (2) | 1単位必修 |
| • インクルーシブ教育論         | 領域 (5) | 2単位選択 |

開発した教職科目についてシラバスを作成し、  
学修環境を整え、学部は2024年度入学生より実践開始



## 目的の研究・開発

### ② 先導的・革新的教職科目の開発

① 多様なテーマ設定で教職科目体系を精緻化・フレキシブルな改善システム

テーマ1 学習者中心のデザイン、ファシリテーターとしての教師の役割、インクルーシブ教育

テーマ2 EdTech、教育データの利活用およびSTEAM教育

テーマ3 教師の連携・協働による教育体制の構築のための教育

テーマ4 教職大学院共通5領域に加える新たな領域科目の開発とその汎用化

#### 新任 教師



- ▶ 学習者中心の授業ができる
- ▶ インクルーシブ教育が実践できる
- ▶ EdTechが活用できる
- ▶ 教育データに関する実務ができる
- ▶ STEAM教育が実践できる

#### 自律した学習者 を育てる教師



- ▶ 児童・生徒の認知・非認知能力の向上を支援する教師
- ▶ カリキュラム・マネジメントを通して授業や学級経営を改善する教師
- ▶ 連携・協働の中核を担う教師
- ▶ フレキシブルに学び続ける教師

### (2) 全国的な教員養成ネットワークの構築と成果の展開

兵庫教育大学教員養成フラッグシップ大学  
コンソーシアム

- ▶ アジャイル型手法とリンクした社会的インパクト評価ツールの開発
- ▶ 全国ネットワークによる成果発信  
(教員養成スタンダード・カリキュラム・FD)

### (3) 取組の検証を踏まえた教職課程に関する制度の改善への貢献

- ▶ 5年一貫による教員養成など教員養成の制度改革への貢献
- ▶ 教育大学(学部)における専門職養成機能の強化



# 全国展開に向けて、他大学での実践と検証





MUTE FLAGSHIP